



# 前小だより

ひたちなか市立前渡小学校  
令和6年度学校だよりNo.10  
令和6年9月13日(金)

## 今を変えれば未来が変わる

### 学校評価アンケート結果(前期・保護者対象)

	質問項目	A あてはまる	B だいたいあてはまる	A+B	E わからない
1	児童が「楽しい学校生活」を送れるような取組をしている。	23.9	62.7	<b>86.6</b>	7.9
2	児童の主体的な学びを引き出すような「わかる授業」を行っている。	20.6	61.5	<b>82.1</b>	10.3
3	ICTを効果的に活用して児童が考えを伝え合ったりするような授業を行っている。	22.1	54.5	<b>76.6</b>	17.0
4	年間50冊以上を目指して読書ができる時間を確保している。	20.6	43.3	<b>63.9</b>	18.8
5	いつでも誰にでも声に出して挨拶ができるような指導をしている。	17.0	43.0	<b>60.0</b>	16.1
6	継続的な食育指導を行っている。	21.2	54.8	<b>76.0</b>	16.7
7	自分が困ったときに友達や先生に相談ができる環境がある。	30.0	49.7	<b>79.7</b>	9.7
8	児童の様子や学校の教育活動を伝えている。	25.5	50.0	<b>75.5</b>	6.3
9	時間を守って規則正しく生活することの大切さを指導している。	30.0	56.4	<b>86.4</b>	9.7
10	休み時間の外遊びの推奨や体育での運動量の確保をしている。	24.5	52.1	<b>76.6</b>	12.1
11	児童一人一人の良さを認め、褒め伸ばす指導に努めている。	25.2	47.0	<b>72.2</b>	15.5
12	教育方針や教育の重点を明確にしている。	19.7	50.9	<b>70.6</b>	17.0
13	児童の学びと安全の保障に努めている。	24.5	60.0	<b>84.5</b>	7.9
14	教職員は服装や言葉遣い等、服務規律を遵守し教育公務員としての自覚がある。	32.4	52.7	<b>85.1</b>	8.5

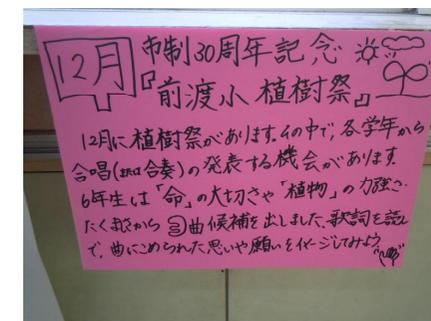
7月に実施した「学校評価アンケート」へのご協力、ありがとうございました。

まず何よりも、児童にとって「楽しい学校生活」であること、「わかる授業」であることに80%以上の保護者の皆様から肯定的な回答をいただきましたことに感謝いたします。また、時間を守るなど、基本的な生活習慣の定着については教職員間で共通理解のもとに指導を続けているところですが、こちらも肯定的な回答をいただきました。

一方で、読書の時間の確保、元気な挨拶、褒め伸ばす指導については、今後の課題であると捉えております。本校では、読み聞かせや図書整備のボランティアの方々の協力をいただいております。そういった方々の活動と児童の読書活動が上手にリンクできるように考えていきたいと思っております。また、ICTの活用や読書活動、食育指導の様子が保護者の皆様には伝わりにくいようですので、学校HPやおたより等で伝わるように改善していきたいと思っております。

今回、我々教職員の服装や言葉遣い、授業方法についてもご意見をいただいております。児童に対して真っ直ぐに向き合い、教職員らしい立ち振る舞いができるように、今後さらに規範意識と学習指導力を高めていきたいと思っております。

学校評価アンケート(前期・児童対象)				
	質問項目	A あてはまる	B だいたいあてはまる	A+B
1	「学校が楽しい」と思う。	74.3	18.1	92.4
2	「授業がわかりやすい」と思う。	67.0	25.7	92.7
3	タブレットを使って学習をしている。	59.1	27.5	86.6
4	読書をするのが楽しい。	59.6	23.2	82.8
5	いつでも誰にでも声に出してあいさつができる。	54.3	31.6	85.9
6	毎日きちんと朝ごはんを食べている。	85.1	11.1	96.2
7	困ったときに友達や先生に相談ができる。	49.9	28.3	78.2
8	学校の様子を家族に話している。	62.0	24.7	86.7
9	時間やきまりを守り規則正しく生活をしている。	55.5	35.4	90.9
10	休み時間や体育で体を動かすのが楽しい。	73.9	17.5	91.4



児童自身も「学校が楽しい」ということ、「授業がわかりやすい」ということに高い評価をしております。また、朝ごはんの摂取率が高く、児童が規則正しい生活ができる土台を、各家庭でしっかりと築いていただいていることに感謝いたします。さて、あいさつについて。児童はあいさつができると評価しております。学校での様子から見えることは、1対1の場面では、あいさつがよくできていますが、反対に、朝の登校班や中休みや昼休みのグループでいるときにはなかなかできていないように見られます。今後は、「場に応じたあいさつ」「相手への思いやり」「声の大きさやトーン」なども指導していきたいと思っております。

今回の児童の回答から、困ったときの相談体制に課題があると捉えております。まずは、「困っている」「上手くいかない」「不安だ」という言葉を発することができるように、児童には声かけを続けていきたいと思っております。また、保護者の皆様も何かお困り事がありましたら、遠慮なく学校にご相談ください。

今回の「学校評価アンケート」については、教職員間で情報を共有し、今後、修正、改善を進めてまいります。次回は12月に実施予定ですので、再度のご協力をよろしくお願いいたします。

